

## 保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人和坂福祉会	
施設名	明石の西ちいさな保育園	
報告者（役職）	山脇 茂登子（園長）	
住所・連絡先	兵庫県明石市二見町西二見 1540-1	
	☎	078-949-5000
	E-mail	akashiwest@yahoo.co.jp

○タイトル（保育計画）

遊びを見つけられる子！ たっぷり遊びこめる子！

○主な助成備品

ミニジャングラミング

### 1. 保育計画策定の目的

＊腕の力で自分の体重を感じ、支える経験から腕力が育つ。

＊遊んでいる中で、高さや空間を認識しながら「危ない」「大丈夫」を自分で読み取る力が身についてくる。

本園は 2020 年 4 月に開園した小規模保育園です。小規模保育園としては広い園庭もあり、手作りの日除け付きの砂場やグリーンマットが敷かれた場所では水遊びも気持ち良く行える環境があります。保育室では木製おもちゃに囲まれ、布での手作りおもちゃなどを使ったコーナー遊び・一人遊びがゆったり出来る優しい環境作りを行っています。

保育方針でもある『好奇心を持って何でも楽しんで行動する子』『たっぷり遊ぶことが出来る子』を育てるために、遊びや場所が平面だけでなく「ミニジャングラミング」で、ぶら下がる・のぼる・降りる・滑り降りるなど、高さや空間を認識しながら、遊びを自由に選んで友達と楽しみ、自然と遊びの中で運動機能の発達を育てることを目的としています。

### 2. 具体的な実施内容

＊＊子どもたちが安全に、自然と全身を使い遊びが始まる空間に＊＊

#### 【高さ・空間の認識】

##### ＊0歳児＊

○高さを感じながらハイハイで移動する。



##### ＊2歳児＊

○友達と一緒に空間を楽しむ言語が盛んになる。



#### 【くぐり抜け・かがむ】

○遊びながら、空間を認識し、体の部位の動きを調節しながら、安全に移動する力を自然に身につけていく。



### 【ぶら下がる】

#### \* 0 歳児 \*

○しっかりと握り、自分の体重を感じ、支える。



#### \* 2 歳児 \*

○足を上げ体重を手で支える・ぶらぶら揺らす。  
○1,2,3…長くぶら下がる。



### 【のぼる・降りる】

#### \* 1 歳児 \*

○しっかりと握る・足を上げる・自分の体重を感じバランスをとる。  
○足を出せば降りられるか自然に考える。



#### \* 2 歳児 \*

○両手・両足をバランス良く使い体重移動。  
○腕の力で体重を支えて、上に引き上げる。  
○足の裏で踏ん張る場所を確認し、体を押し上げる。



### 【滑り台】

#### \* 0 歳児 \*

○大きいクラスの子どもたちを見て、やってみたいと思い、保育士の援助を受けて経験し、何度も挑戦しようとする。



#### \* 1 歳児 \*

○体のバランスを取りながら一人滑りが出来るようになる。  
○友達と並んで滑る楽しさを知る。

#### \* 2 歳児 \*

○体の姿やバランスを使ってスピードのコントロールを楽しんで遊ぶ。  
○友達と一緒に・順番にとコミュニケーションの場にもなり、会話が広がる。



### 3. その成果と評価

0歳児でしっかり両手で持ってつかまり立ち、横歩きの移動を楽しむことから始まり、腕の力で自分の体を支える力が育ち、ぶら下がる・のぼる・おりる・滑ると遊びの活動が広がっています。その経験の中で「足を出せば降りられる」と“自然に考える力”“自分で確かめながら遊ぶ力”が身に付き体を自然に動かし反応させながらたっぷり遊ぶことにつながっています。

一年間の子どもの姿からは、一歳児でも腕の力だけで体を支え両足を持ち上げてぶら下がり、全身の筋力を使い楽しむなど体の成長は大きいと感じています。それと同時に友達と会話をしたり、時には喧嘩をしたりしながら友達と一緒に空間を楽しみながら過ごすことが、言葉の発達やコミュニケーション力の成長にも大きくつながっています。



### 4. 今後の課題と展望

- ・暑い時も寒い季節でも、園庭で体を動かすことが短時間でも出来る環境作りを行う。
- ・裸足保育で足の裏でしっかり感触を確かめる。
- ・「遊ばせる」一斉保育ではなく、子どもが「やってみたい」「やりたい」「遊びたい」と主体的に遊べる・遊びこめるこどもを育てる保育の場として使っていきたい。

